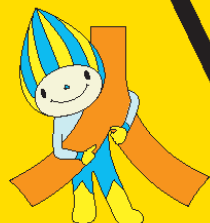


新型コロナウイルスワクチン接種を受けていない方への差別的な扱いは

絶対NO!

してませんか?こんなこと



「接種は義務」「拒めない」雰囲気づくり

ワクチン接種をしない理由の提出を求める

ワクチン接種をしていないことを理由に退職、職場や授業からの退学を求める

もし、被害に遭った場合はひとりで悩まず **相談** を!

秘密を守ります。相談は無料です。
一部のIP電話等からはご利用できない場合があります。

岐阜県の人権相談窓口

岐阜県人権啓発センター 058-272-8252 (平日9~17時)

分野	機関名	電話番号	対応時間
女性・男性	岐阜県女性相談センター	058-213-2131	9~24時 ※平日18~24時および土曜日・日曜日・祝日、年末年始はDV相談のみ
	ぎふ性暴力被害者支援センター	058-215-8349	24時間対応
	岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センター	058-278-0858	【一般電話相談】 月~木曜、第1・3土曜9~17時 【男性専門電話相談】 毎月第2、4金曜17~20時
LGBT	岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センター	058-278-0858	毎月第3金曜 17~20時
子ども・若者	青少年SOSセンター	0120-247-505	24時間対応 (20時から翌朝9時までは緊急の場合のみ)
	中央子ども相談センター	058-201-2111	平日8時30分~17時15分
	西濃子ども相談センター	0584-78-4838	
	中濃子ども相談センター	0574-25-3111	
	東濃子ども相談センター	0572-23-1111	
	飛騨子ども相談センター	0577-32-0594	
	児童相談所虐待対応ダイヤル 岐阜県子ども・家庭電話相談室(なやみのちはれ)	189 0120-76-1152 (携帯電話からはつぎダイヤル)	24時間対応 平日8時45分~21時 土曜8時45分~17時
子供SOS24 教育相談ほほえみダイヤル(各教育事務所)	058-213-8080 0120-0-78310 0120-745-070 (携帯電話からはつぎダイヤル)	24時間対応 平日9時30分~16時15分	
障がい者	岐阜県障がい者差別解消支援センター	058-215-9747	平日9~17時
外国人	岐阜県在住外国人相談センター(国際交流センター内)	058-263-8066	平日9時30分~16時30分
HIV	岐阜県庁エイズ相談室	058-272-8270	平日9~17時
犯罪被害者	ぎふ犯罪被害者支援センター	0120-968-783	平日10~16時
		058-268-8700	

※なお、24時間対応以外の機関については、祝日・年末年始を除く日で対応しています。

お住まいの市町村相談窓口でも受け付けています。

- みんなの人権110番 0570-003-110(全国共通)(最寄りの法務局・地方自治体法務局につながります。)
- 女性の人権ホットライン 0570-070-810(全国共通)
- 子どもの人権110番 0120-007-110(全国共通・通話料無料)
- 外国人権相談ダイヤル(Telephone Counseling) 0570-090-911(全国共通)

受付時間 ◎外国人権相談ダイヤル/平日9時から17時 ◎その他/平日8時30分から17時15分

メール相談はこちら



岐阜県

12歳以上のお子様と保護者の方へ

☆12歳以上の接種を希望する全ての方は新型コロナワクチンの接種を受けることができます。

<参考：岐阜県内における接種予約などの状況> R3年9月27日時点

- ・接種済み又は予約済みの方 : 接種対象者の85.8%
- ・県内市町村における接種計画率 : " 88.0%
- ・ワクチン供給量 : " 89.8% ※希望者は全員接種できる見通し

(備考) 岐阜県新型コロナウイルス感染症第32回対策協議会・第44回対策本部本部員会議 (R3.9.28開催)「資料2」より。

☆新型コロナワクチンの接種は、強制ではありません。接種を希望される方が、予防接種による効果と副反応のリスクを理解した上で、自らの意志で接種を受けていただくものです。

ワクチン接種を受けていない方への同調圧力や差別につながる行為は絶対にやめましょう。

新型コロナウイルス感染症 第5波の徹底的な抑え込みに向けた 愛知・岐阜・三重3県知事共同メッセージ

～これまでにない最大の危機を乗り越えるために～ 抜粋

偏見・差別のない社会をつくるために

- ・感染者自身のほか、感染者が発生した団体に属する人、医療従事者、県外から帰省された方等に対する差別・偏見、さらにSNSやうわさ話などデマによるいわれのない差別・偏見は絶対に行わないようにしましょう。
- ・ワクチン接種は、希望者の同意に基づき行われるものであり、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対する誹謗中傷、偏見や差別につながる行為は絶対に行わないでください。

2021年8月26日

愛知県知事 大村 秀章

岐阜県知事 古田 肇

三重県知事 鈴木 英敬

おしえて！
ミナモ

新型コロナワクチンのギモンを解消!



Q1.どこで接種できるの？

A 原則として住民票所在地の市町村にある医療機関や指定された接種会場です。詳しくは市町村から届く案内をご確認ください。

Q3.ワクチンの安全性は？

A 接種後には、接種部位の痛みや発熱といった副反応が生じる可能性がありますが、大部分は数日内に回復します。重い副反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、ファイザー社ワクチンでは100万人に5人程度と報告されていますが、接種会場ですぐに対応できるよう医薬品などが準備されています。

Q2.効果はどのくらいあるの？

A 2回の接種で95%程度の発症予防効果があると報告されていますが、決して100%ではありません(インフルエンザワクチンは約40~60%)。

Q4.必ず接種しないとイケないの？

A 接種は強制ではなく、同意がある場合に限り行われます。接種による予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意志で接種を受けていただきます。また、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをしたりすることのないようにしましょう。

接種日時、会場、接種券等に関しては

各市町村ワクチンコールセンター

各市町村の問い合わせ先は
右記二次元コードからチェック



ウェブサイトはこちら

効果や副反応に関しては

岐阜県ワクチンコールセンター

☎058(272)8222

[受付時間]9:00~21:00(土日、祝日も対応)



ウェブサイトはこちら

☆ワクチン接種により感染をどの程度予防できるかどうかはまだ分かっていません。

☆ワクチンを接種されていない方も、接種された方も、手洗いや密の回避、こまめな換気などの感染防止対策を続けましょう。

(備考) 岐阜県「清流の国ぎふミナモ通信」(2021年(令和3年)9月号)より。

Q 日本で接種が進められている新型コロナワクチンにはどのような効果（発症予防、持続期間）がありますか。

日本では現在、ファイザー社、武田／モデルナ社、及びアストラゼネカ社（※）のワクチンが薬事承認されており、予防接種法における接種の対象となっています。

（※）アストラゼネカ社のワクチンは原則 40 歳以上の方（ただし、他の新型コロナワクチンに含まれる成分に対してアレルギーがあり接種できない等、特に必要がある場合は 18 歳以上の方）を対象としています。現時点では、アストラゼネカ社のワクチンの接種を行う機会は限られており、通常は、皆さまに、ファイザー社又は武田／モデルナ社のワクチンを接種いただいています。

いずれのワクチンも、薬事承認前に、海外で発症予防効果を確認するための臨床試験が実施されており、ファイザー社のワクチンでは約 95%、武田／モデルナ社のワクチンでは約 94%の発症予防効果が確認されています。また、アストラゼネカ社のワクチンは、海外で実施された複数の臨床試験の併合解析の結果から、約 70%等の発症予防効果が確認されています。

重症化予防効果については、薬事承認前に行われた臨床試験では症例数が十分ではなく解釈に注意が必要ですが、実施された臨床試験や、承認後に実際に接種された人の情報を集めた研究等から、これらのワクチンの重症化予防効果を示唆する結果が報告されており、効果が期待されています。

感染を予防する効果については、いずれのワクチンも承認前の臨床試験では確認されていませんが、現在、多くの国又は地域でこれらのワクチンの接種が進められることでデータが蓄積されつつあります。一部の国で実施された研究では、mRNA（メッセンジャーRNA）ワクチンを接種した人の方が、接種していない人よりも感染者（有症者・無症候性感染者のいずれも）の発生が少ないことを示唆する結果が報告されています。なお、これらのデータは臨床試験と異なり、同じ条件の対照群を置くことが困難なこと等から、結果に偏り（バイアス）が生じやすいことに注意して解釈し、今後の様々な研究結果を見ていく必要があります。また、ワクチンの発症予防効果は 100%ではないことを踏まえると、接種後も引き続き、感染対策を継続することが重要です。

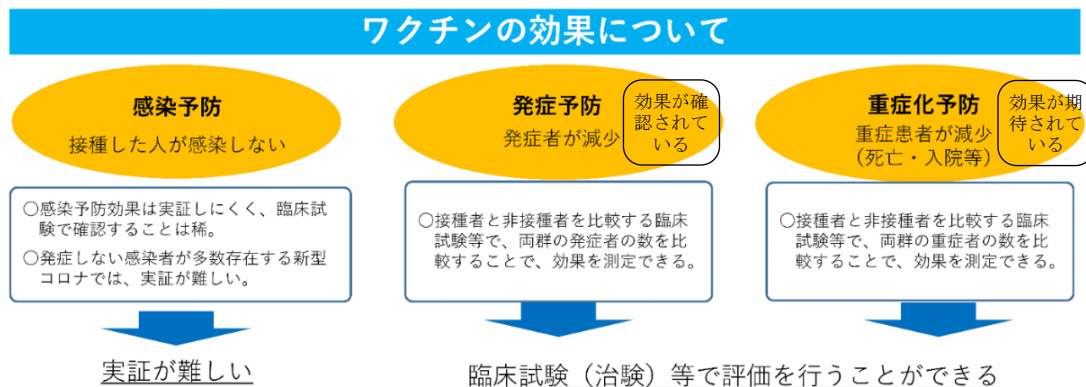
効果の持続期間については、例えばファイザー社のワクチンの場合、海外で実施された臨床試験後の追跡調査の結果によると、2 回目接種後 6 ヶ月の発症予防効果は 91.3%であったという報告もあります。また、武田／モデルナ社のワクチンの場合、同様の調査において、2 回目接種後 6 ヶ月の発症予防効果は 90%以上と発表されています。今後も引き続き、集積される様々なデータを見ていく必要があります。

（備考）厚生労働省公表資料「新型コロナワクチン Q&A」（R3.9.24 時点）より。

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

ワクチンの有効性等の詳しい情報は
こちら↓

厚生 予防接種・ワクチン分科会 検索



（備考）厚生労働省 第 68 回厚生審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会（R3.9.10 開催）「参考資料 5」より。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910_00030.html

新型コロナワクチンの副反応

Q これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に軽症の心筋炎や心膜炎が報告されています。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

ワクチン接種による副反応の詳細情報はこちら↓

厚生科学審議会 予防接種 検索

(備考) 厚生労働省公表資料「新型コロナワクチンの説明書」(R3.9.24時点)より。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

年齢別副反応疑い報告の状況(医療機関報告頻度) ※R3年8月22日時点

年齢	ファイザー社ワクチン			武田/モデルナ社ワクチン		
	副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告
10-19	170	21	0.8	482	38	0
20-29	827	92	2.0	247	22	0.4
30-39	751	81	1.4	127	18	0.7
40-49	557	62	1.3	86	10	0.5
50-59	271	32	2.3	60	12	1.6
60-69	93	19	2.9	84	12	1.1
70-79	65	24	6.9	85	15	1.3
80-	102	56	25.1	56	35	7.0

(備考) 厚生労働省 第68回厚生審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会(R3.9.10開催)「資料1-7-1」より。100万回接種当たりの報告頻度。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910_00030.html

H1N1インフルエンザワクチンとの副反応の比較

	ファイザー社ワクチン	武田/モデルナ社ワクチン	H1N1インフルエンザワクチン
	(19,592人) 2021年 2回目	(5,584人) 2021年 2回目	(22,112人) 2009年
発熱(37.5°C以上)	38.1%	78.9%	3.1%
接種部位反応	90.7%	90.3%	69.9%
発赤	15.9%	26.3%	60.1%
疼痛	89.5%	86.3%	43.8%
腫脹	14.1%	20.4%	36.0%
熱感	19.0%	32.7%	28.2%
かゆみ	11.9%	13.7%	6.7%
全身症状	75.3%	86.6%	26.7%
倦怠感	68.8%	81.9%	19.0%
頭痛	53.1%	66.6%	14.1%
鼻水	14.4%	12.1%	10.4%

(備考) 厚生労働省 第68回厚生審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会(R3.9.10開催)「資料2」より。H1N1インフルエンザのかゆみは中等度以上。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910_00030.html

新型コロナウイルス感染症の発生動向（岐阜県内・国内）

新型コロナウイルス感染症の発生動向（単位：人）

	岐阜県内 (令和3年9月16日時点)		国内 (令和3年9月15日18時時点)	
	陽性者数	死亡者数	陽性者数	死亡者数
10歳未満	1,119	0	84,121	0
10代	2,230	0	163,115	1
20代	4,265	0	403,419	16
30代	2,536	0	264,806	50
40代	2,659	2	250,474	171
50代	2,116	6	200,304	444
60代	1,142	15	99,378	1,132
70代	916	59	74,944	3,256
80代以上	829	126	70,476	8,778

(備考) 厚生労働省公表資料「新型コロナウイルス感染症の国内発生動向」及び岐阜県オープンデータカタログサイトより。
岐阜県内の陽性者数は県内検査分。国内は速報値。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

<https://gifu-opendata.pref.gifu.lg.jp/dataset/c11223-001>

予防接種後健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障がいが残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます（※）。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

(※) その健康被害が、接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。認定にあたっては、予防接種・感染症・医療・法律の専門家により構成される国の疾病・障害認定審査会により、因果関係を判断する審査が行われます。

予防接種後健康被害救済制度の詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください↓

予防接種 救済

検索

(備考) 厚生労働省公表資料「接種後の注意点」(R3.9.24時点)より。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

(参考) 国における「新型コロナワクチンの異物混入への対応」について

<厚生労働省ホームページより引用 (R3.9.24時点)>

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_tmmiawase.html

新型コロナワクチンについて、複数の接種会場より、未使用の状態において異物の混入がある旨の報告がされました。

現時点では、ステンレスが検出されたロットおよび混入のリスクが否定できない他の2つのロットの合計3ロットについては、すでに使用見合わせ・自主回収が行われています。

また、一部の接種会場において使用が見合わせとなっていないバイアル内等にゴム栓破片が確認され、接種会場の判断により一部ロットの接種を見合わせるといった対応が行われていますが、製造や採取の過程で蓋のゴムの一部が混入したものと考えられる場合は、接種の継続は可能です。

厚生労働省では、接種を受けられる皆様、接種をお待ちの皆様に、安心して速やかに接種いただけるよう、引き続き取り組んでまいります。

異物混入への対応に関する詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください↓

厚労省 ワクチン 異物混入対応

検索

<新型コロナワクチンについて多言語対応の資料>

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_tagengo.html

外国語 新型コロナワクチン

検索

★新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労省 コロナ ワクチン

検索



新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社
ワクチン用
(2021年8月)

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは12歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	12歳以上（12歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず本ワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。また、感染を完全に予防できる訳ではありません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、当日の激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

- 主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。
- ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に軽症の心筋炎や心膜炎が報告されています（※）。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
（※）1回目よりも2回目の接種の後に多く、若い方、特に男性に多い傾向が見られます。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードする mRNA）
添加物	◇ A L C - 0 3 1 5 : [(4 - ヒドロキシブチル) アザンジイル] ビス (ヘキサン - 6 , 1 - ジイル) ビス (2 - ヘキシルデカン酸エステル)
	◇ A L C - 0 1 5 9 : 2 - [(ポリエチレングリコール) - 2000] - N , N - ジテトラデシルアセトアミド
	◇ D S P C : 1 , 2 - ジステアロイル - sn - グリセロ - 3 - ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

新型コロナワクチン予防接種についての説明書

武田／モデルナ社
ワクチン用
(2021年8月)

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは12歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンは武田／モデルナ社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約94%と報告されています。）

販売名	COVID-19 ワクチンモデルナ筋注 [®]
効能・効果	SARS-CoV-2 による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、4週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	12歳以上（12歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.5 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、4週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後4週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず本ワクチンの接種を受けてください。
- 臨床試験において、本ワクチンの接種で十分な免疫が確認されたのは、2回目の接種を受けてから14日以降です。また、感染を完全に予防できる訳ではありません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適切な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

- 主な副反応は、注射した部分の痛み（※1）、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

（※1）接種直後よりも翌日に痛みを感じる方が多いです。接種後1週間程度経ってから、痛みや腫れなどが起きることもあります。

- ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に軽症の心筋炎や心膜炎が報告されています（※2）。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

（※2）1回目よりも2回目の接種の後に多く、若い方、特に男性に多い傾向が見られます。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（武田／モデルナ社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ CX-024414（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ SM-102：ヘプタデカン-9-イル 8-((2-ヒドロキシエチル)(6-オキソ-6-(ウンデシルオキシ)ヘキシル)アミノ)オクタン酸エステル ◇ コレステロール ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ 1,2-ジミリストイル-rac-グリセロ-3-メチルポリオキシエチレン（PEG2000-DMG） ◇ トロメタモール ◇ トロメタモール塩酸塩 ◇ 氷酢酸 ◇ 酢酸ナトリウム水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。